

令和3年8月26日

都道府県本部長殿  
事務局長殿  
少年大会審判員殿  
監督殿

第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会  
大会審判長 植木政明

### 試合における注意点及び確認事項のご連絡

謹啓

時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より公益事業にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般開催されましたオンラインによる都道府県本部長会議にて大会を開催することが改めて確認されました。

その際に、従来であれば大会前日に審判員・監督会議が行われておりましたがこのコロナ禍の現状を鑑みて書面にて関係各位に「注意点及び確認事項」をご連絡する運びとなりました。

大会審判長として医療体制が逼迫している現状を重くみて一台の救急車を呼ぶことなく大会を終えなければならぬと考えております。

その為には、選手はもとより大会役員・審判員・監督・係員の皆様方のご理解・ご協力が不可欠となりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

謹白

### 記

#### 試合における注意点及び確認事項

##### 1. 組手試合

- ① すべての攻撃は相手上段に接触してはならない。

接触の程度によっては段階を踏まずに「反則注意」あるいは「反則」になることもありますので十分に注意してください。

マウスシールドは皮膚の一部と考えてください。

- ② 相手から目を離してのダッキング行為（ホームページユーチューブ参照）は無防備行為とみなされますので注意してください。

- ③ 倒れた相手に対して蹴る行為は失格となり当該試合の組手のみならず形にも出場出来ませんので十分注意をしてください。

主審は、一方の選手が倒れた場合は、早めの「止め」をかけるよう心掛けてください。

## 2, 形試合

- ① 団体戦・個人戦ともに「7, 0」を基準点とします。
- ② 開始線にはつま先ではなく踵をつけて立ち、形を開始してください。  
形終了時には開始線に戻るよう気をつけて下さい。(試合規約第 37 条参照)

### ※照会先

小倉靖典副首席師範      メールアドレス riji-1@jka.or.jp

今村富雄副首席師範      メールアドレス sohonbu@jka.or.jp

以上